

# 社会学研究科博士課程後期課程

## 2.DPを含むアセスメント結果の活用

方法・指標	実施時期	対象年次	結果の活用
各科目の成績評価・GPA	毎学期	各学年	成績判定、個別指導。
博士論文審査	提出時	3年次以上	可否査定。
成績不良者調査	毎学期	各学年	各専攻の教員による面談・学習支援。
休学・退学調査	毎学期	各学年	研究科委員会にて分析・報告。
授業アンケート	毎学期	各学年	教員・学生へのフィードバック、授業改善。
学生生活実態調査	年1回	各学年	教授会での分析・報告、学生生活の改善。
入学時調査(IR)	入学時	入学生	教授会にて分析・報告。コンピテンシーの測定、学習支援、カリキュラムの改善。
修了時調査(IR)	卒業時	卒業生	教授会にて分析・報告。コンピテンシーの測定、学習支援、カリキュラムの改善。
研究の成果発表	毎学期	各学年	研究の成果物の出版・公表等。学生へのフィードバック。
学振特別研究員(DC1、DC2)の合格	年1回	M2(DC1)・1年次(DC2)	可否
就職率	卒業時	修了生	教授会にて分析・報告。
就職先アンケート	卒業時	修了生	教授会にて分析・報告。